

2024年6月期（第33期） 第2四半期 決算補足説明資料

2024年2月2日
アクモス株式会社

目次	■ 連結業績ハイライト……………	2	■ 参考資料……………	10
	■ 連結営業利益分析……………	3	・トピックス	
	■ 連結売上高・営業利益推移……………	4	・アクモスグループ一覧	
	■ 連結キャッシュ・フロー推移……………	5	・アクモスグループ事業	
	■ セグメント情報 ITソリューション事業…	6	・長期ビジョン2025	
	■ セグメント情報 ITインフラ事業……………	7	・中期経営計画Ⅲ	
	■ セグメント情報 ITサービス事業……………	8	・連結貸借対照表	
	■ 連結業績予想……………	9	・連結損益計算書	
			・連結キャッシュ・フロー計算書	
			・単体貸借対照表	
			・単体損益計算書、単体業績予想	

連結業績ハイライト

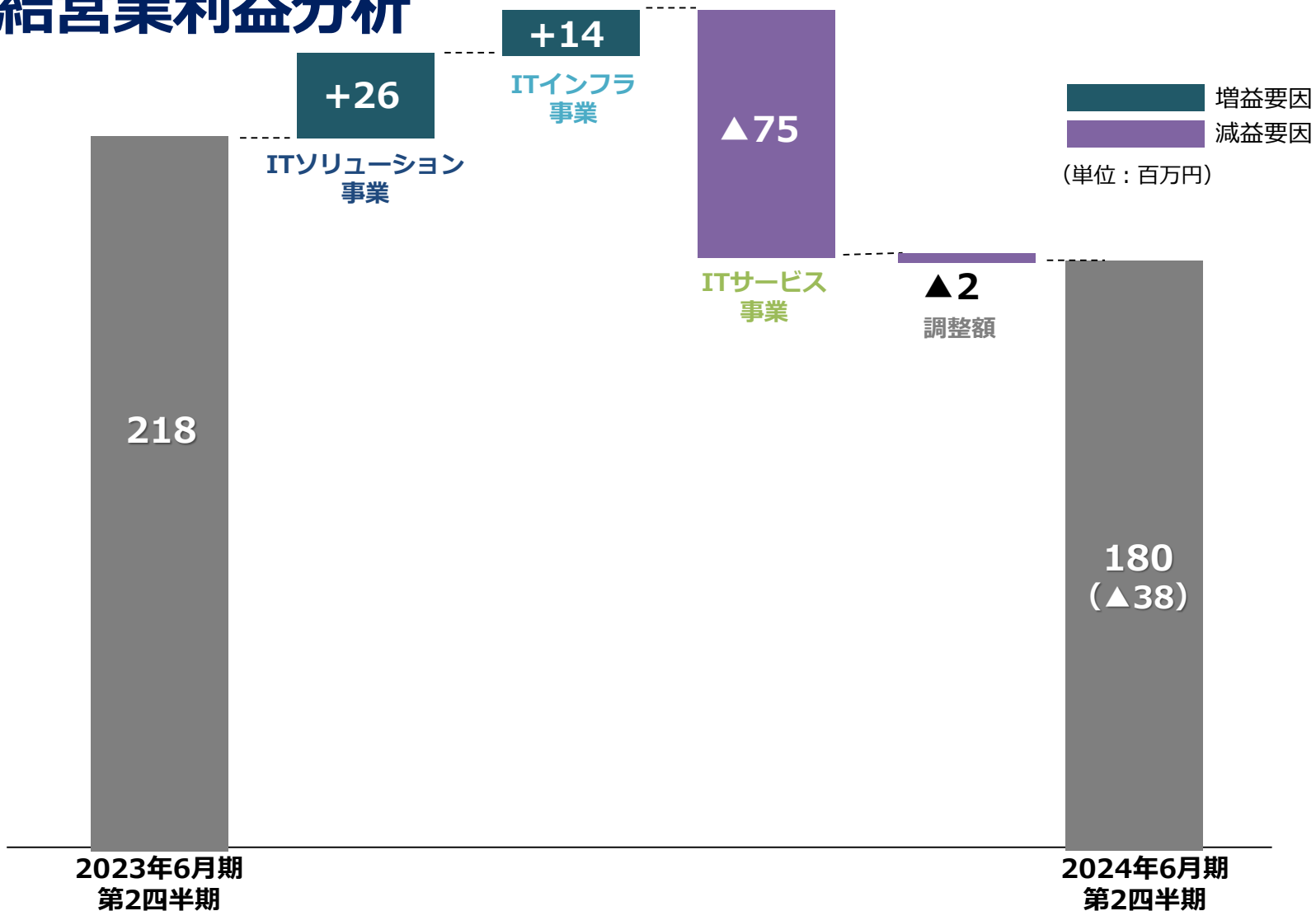
- ・ITソリューション事業、ITインフラ事業ともに前年を上回り好調。
- ・ITサービス事業は、第三者保守サービスで半導体不況の影響でお客様の発注減。
- ・当四半期末の仕掛品は378百万円(前年同期比143百万円増)となり、第3四半期以降に完了する仕掛案件が前年と比べて増加。

(単位：百万円)

	2023年6月期	2024年6月期	前年同期比	
	第2四半期	第2四半期	増減額	増減率
売上高	2,541	2,638	97	3.8%
ITソリューション事業	1,310	1,462	152	11.7%
ITインフラ事業	389	509	119	30.8%
ITサービス事業	841	668	▲173	▲20.6%
営業利益	218	180	▲38	▲17.4%
ITソリューション事業	65	91	26	40.1%
ITインフラ事業	59	73	14	24.0%
ITサービス事業	119	44	▲75	▲63.2%
経常利益	225	181	▲44	▲19.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	138	113	▲24	▲17.9%

※各セグメントの売上高・営業利益には内部取引分を含んでおります。連結の数値は内部取引相殺後となっております。

連結営業利益分析



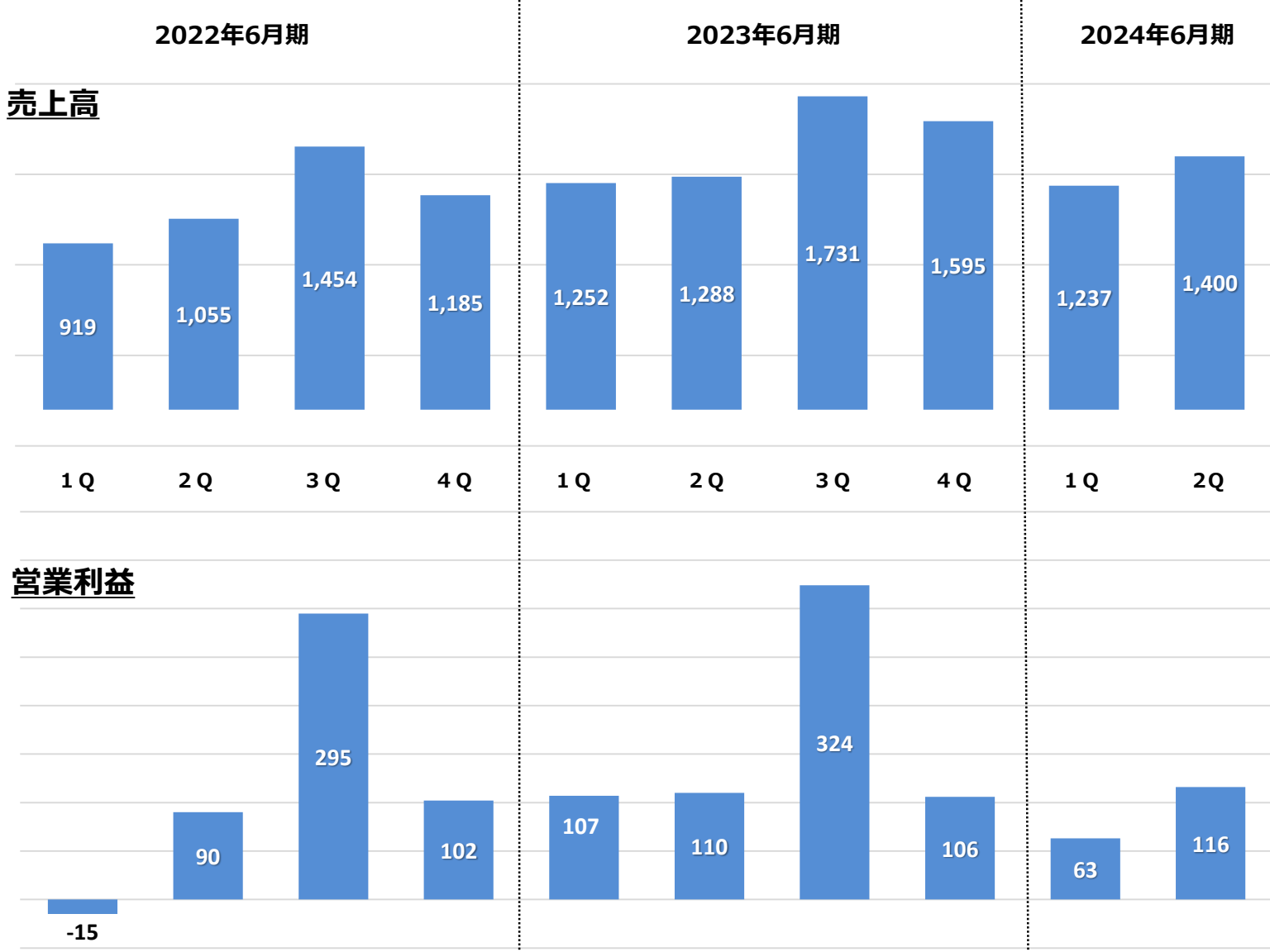
売上高 +97百万円 (ITソリューション+152, ITインフラ+119, ITサービス▲173, 調整▲2)
営業費用 +135百万円 (ITソリューション+126, ITインフラ+105, ITサービス▲97, 調整+1)

※各セグメントの状況については、P6~8に記載しております。

連結売上高・営業利益推移

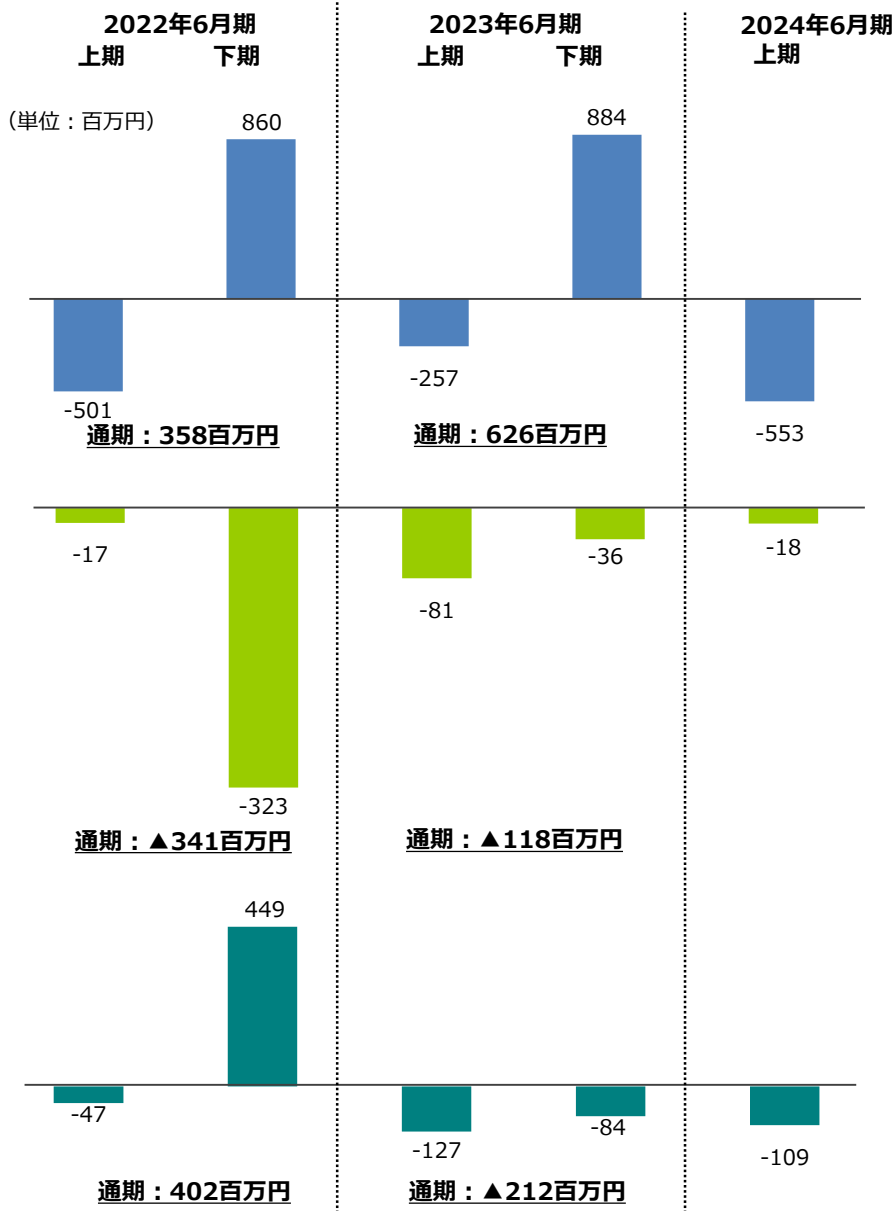
国内法人のお客様の多くが3月決算であることから、3月末にあたる第3四半期末において、売上が多く計上される傾向があります。

(単位：百万円)



連結キャッシュ・フロー推移

ITソリューション事業は、下期の3月末の売上計上が多く、下期において売掛金を回収するために、営業キャッシュ・フローが下期に増加する傾向にあります。



営業キャッシュ・フロー ▲553百万円

- ・ 棚卸資産の増加 ▲309百万円
- ・ 法人税等の支払額 ▲149百万円
- ・ 未払費用等その他負債の減少 269百万円
- ・ 税金等調整前当期純利益 181百万円

投資キャッシュ・フロー ▲18百万円

- ・ 有形固定資産の取得による支出 ▲56百万円
- ・ 敷金の返還による収入 35百万円

財務キャッシュ・フロー ▲109百万円

- ・ 短期借入金の純増額 50百万円
- ・ 長期借入金の返済による支出 ▲31百万円
- ・ 配当金の支払額 ▲126百万円

セグメント情報 ITソリューション事業

メーカーの戦略パートナー認定にともなう業容拡大により、売上が伸長。

(単位：百万円)

	2023年6月期 第2四半期	2024年6月期 第2四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	1,310	1,462	152	11.7%
営業利益	65	91	26	40.1%
営業利益率	5%	6%	—	—

事業の概況

- ・メーカーの戦略パートナー認定にともなう業容拡大により、売上が伸長し、開発請負も堅調に推移。
- ・GISソリューションは計画どおりの進捗。
地方自治体のDX推進に係る案件や、メーカーからの開発案件もリリースを完了するなど堅調に推移。

トピックス

GISソリューション

11/12-13 茨城県、(一社)林業機械化協会主催『2023森林・林業・環境機械展示実演会』において、住友林業(株)のブースへ出展協力し、森林ICTプラットフォームを展示。

セグメント情報 ITインフラ事業

構築・運用を中心に堅調に推移。

(単位：百万円)

	2023年6月期 第2四半期	2024年6月期 第2四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	389	509	119	30.8%
営業利益	59	73	14	24.0%
営業利益率	15%	14%	—	—

事業の概況

・構築、運用を中心に堅調に推移。
既存案件や前期に完了した地方自治体のテレワーク環境整備を含むネットワーク構築などの運用案件、クラウド化及びセキュリティ強化の需要をとらえ、着実に受注を獲得。

トピックス

クラウド関連サービス
10/19 (一社)茨城県情報サービス産業協会、茨城県高度情報化推進協議会主催の『情報セキュリティセミナー & 得意技・先進技術交流会』において、リモートワークシステムを展示。

11/28 標的型攻撃メール対応訓練ソリューションの「SYMPROBUS Targeted Mail Training」において、3ヶ月の短期プランを提供開始。

セグメント情報 ITサービス事業

第三者保守サービスにおいて、半導体不況の影響でお客様の発注減。

(単位：百万円)

	2023年6月期	2024年6月期	前年同期比	
	第2四半期	第2四半期	増減額	増減率
売上高	841	668	▲173	▲20.6%
営業利益	119	44	▲75	▲63.2%
営業利益率	14%	7%	—	—

事業の概況

- ・半導体不況の影響を受け、システム販売・修理が大幅な減益となる。
- ・病院情報システム維持管理は、前期に実施した人員配置の調整により案件数が減少したものの、外注費を中心に経費の効率化を図る。

トピックス

サーベイ・アンケート、BPO

10/11-31 従業員意識調査、コンプライアンス調査、ストレスチェックに関するオンデマンドセミナーの再配信を実施。

第三者保守サービス

11/15 レガシーシステムのソフトウェアエミュレーターであるStromasys社のCharonシリーズの新製品、Charon-PARの取り扱いを開始。

※ レガシーシステム：過去の技術や仕組みで構築されている、旧型のシステム。

※ エミュレーター：特定のハードウェアやOS向けに開発されたソフトウェアを異なる環境で実行させるためのソフトウェア。

連結業績予想

2023年8月8日付「2023年6月期決算短信」で公表した業績予想に変更はありません。

当期の第3四半期より連結子会社となる株式会社プライムシステムデザインは、第4四半期より損益計算書を取り込む予定ですが、連結業績に与える影響は現在精査中のため、今後公表すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

連結	2023年6月期 通期実績	2024年6月期 通期予想	対前期 増減率
売上高	5,867百万円	6,200百万円	5.7%
営業利益	649百万円	710百万円	9.3%
経常利益	677百万円	700百万円	3.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	419百万円	460百万円	9.7%
1株当たり当期純利益	42.87円	46.78円	—
株主資本利益率 (ROE)	15.6%	15.5%	—
営業利益率	11.1%	11.5%	—

※ 2024年6月期の予想数値は、発表日時点で入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としており、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる場合がございます。

参考資料

茨城県デジタル・シティズンシップ教育推進事業 感謝状贈呈式に出席

2023年11月20日、茨城県庁で行われた「茨城県デジタル・シティズンシップ教育推進事業 感謝状贈呈式」に出席しました。

この表彰は、将来のIT人材の育成に向けて取り組む「茨城県デジタル・シティズンシップ教育推進事業」への協賛に対するもので、当社は茨城県内3ヶ所にオフィスを構え、これまで県内の多くのお客様にICTサービスを提供してきたこともあり、今回の協賛をさせていただきました。これからも、地域社会の発展に貢献できるよう努めてまいります。

株式会社プライムシステムデザインの連結子会社化を発表

2023年12月21日、首都圏地区のSI・ソフトウェア開発事業分野における事業拡大を目的に、システム受託開発等を営む株式会社プライムシステムデザインの株式取得にかかる株式譲渡契約を締結し、2024年1月11日付で同社の発行済株式の80%を取得し連結子会社化することを発表しました。

配当方針を変更

2023年12月21日、中長期にわたる株主の皆様への利益還元の姿勢を明確にし、充実を図るため、目標とする配当性向を見直し、2024年6月期の期末配当から変更することを発表しました。

(変更前) 当社連結の親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向 30%以上を目標

(変更後) 当社連結の親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向 50%以上を目標

アクモスグループ一覽

2024年2月2日現在

アクモス株式会社 設立 1991年8月 資本金 6億9,325万円
所在地 〒105-0001 東京都港区虎ノ門一丁目21番19号 東急虎ノ門ビル8階
TEL : 03-5539-8800 FAX : 03-5539-8332 URL : <https://www.acmos.co.jp/>
主要取引先 株式会社日立製作所、富士通株式会社、茨城県、茨城県警察本部、
国立研究開発法人 産業技術総合研究所、東日本電信電話株式会社、KDDI株式会社 他



ASロカス株式会社 設立 1980年1月 資本金 1億円
所在地 〒260-0024 千葉県千葉市中央区中央港1丁目22番7号
TEL : 043-203-5301 FAX : 043-302-2077 URL : <https://www.as-locus.jp/>
主要取引先 株式会社マップル、総務省、経済産業省、農林水産省、林野庁、千葉県、埼玉県、宮城県、
八王子市他官公庁、住友林業株式会社、一般財団法人消防防災科学センター 他



アクモスメディカルズ株式会社 設立 1981年3月 資本金 1億円
所在地 〒105-0001 東京都港区虎ノ門一丁目21番19号 東急虎ノ門ビル8階
TEL : 03-6206-7495 FAX : 03-6206-7498 URL : <https://www.acmos-ms.jp/>
主要取引先 東京医科大学病院、東京臨海病院、株式会社石川コンピュータ・センター 他



株式会社フィールドワン 設立 1982年7月 資本金 8,000万円
所在地 〒162-0053 東京都新宿区原町3-87-4 NTビル1階
TEL : 03-5368-2111 FAX : 03-5368-2112 URL : <https://field-one.com/>
主要取引先 凸版印刷株式会社、三井情報株式会社、シャープ株式会社、加賀FEI株式会社、日本電子株式会社 他



株式会社ジイズスタッフ 設立 1997年3月 資本金 5,000万円
所在地 〒101-0032 東京都千代田区岩本町一丁目10番3号 紀繁ビル4階
TEL : 03-5829-6428 FAX : 03-5829-6429 URL : <https://www.gstf.jp/>
主要取引先 官公庁、大学、民間企業、労働組合 他



株式会社プライムシステムデザイン 設立 1998年9月 資本金 3,000万円
所在地 〒164-0011 東京都中野区中央2丁目22番地13号フジビル1 4階
TEL : 03-5338-0127 FAX : 03-5338-0128 URL : <https://prime-sd.co.jp/>
主要取引先 株式会社コーエイシステム、京セラコミュニケーションシステム株式会社、カルチュア・エンタテインメント株式会社 他



※株式会社プライムシステムデザインは、株式譲渡実行日が2024年1月11日であるため、連結子会社となるのは2024年6月期 第3四半期からとなります。

アクモスグループ事業

社是

挑戦する心

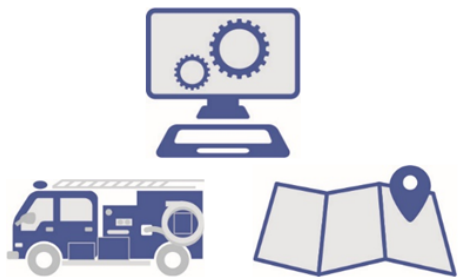
挑戦を心の糧に、失敗を技術の種に

企業理念

アクモスグループは、社会の進歩・発展に貢献するため、仕事を通して心の豊かさと技術の向上を追求し、お客さまに感動していただけるプロフェッショナルなサービスを提供して、持続的な成長を実現します。

当社グループは、事業持株会社の当社及び連結対象の子会社5社で構成されており、事業セグメントの区分をITソリューション事業、ITインフラ事業、ITサービス事業の3つに分類しております。

ITソリューション



SI・ソフトウェア開発
消防防災ソリューション
GISソリューション

ITインフラ



IT基盤・ネットワーク構築
クラウド関連サービス

ITサービス



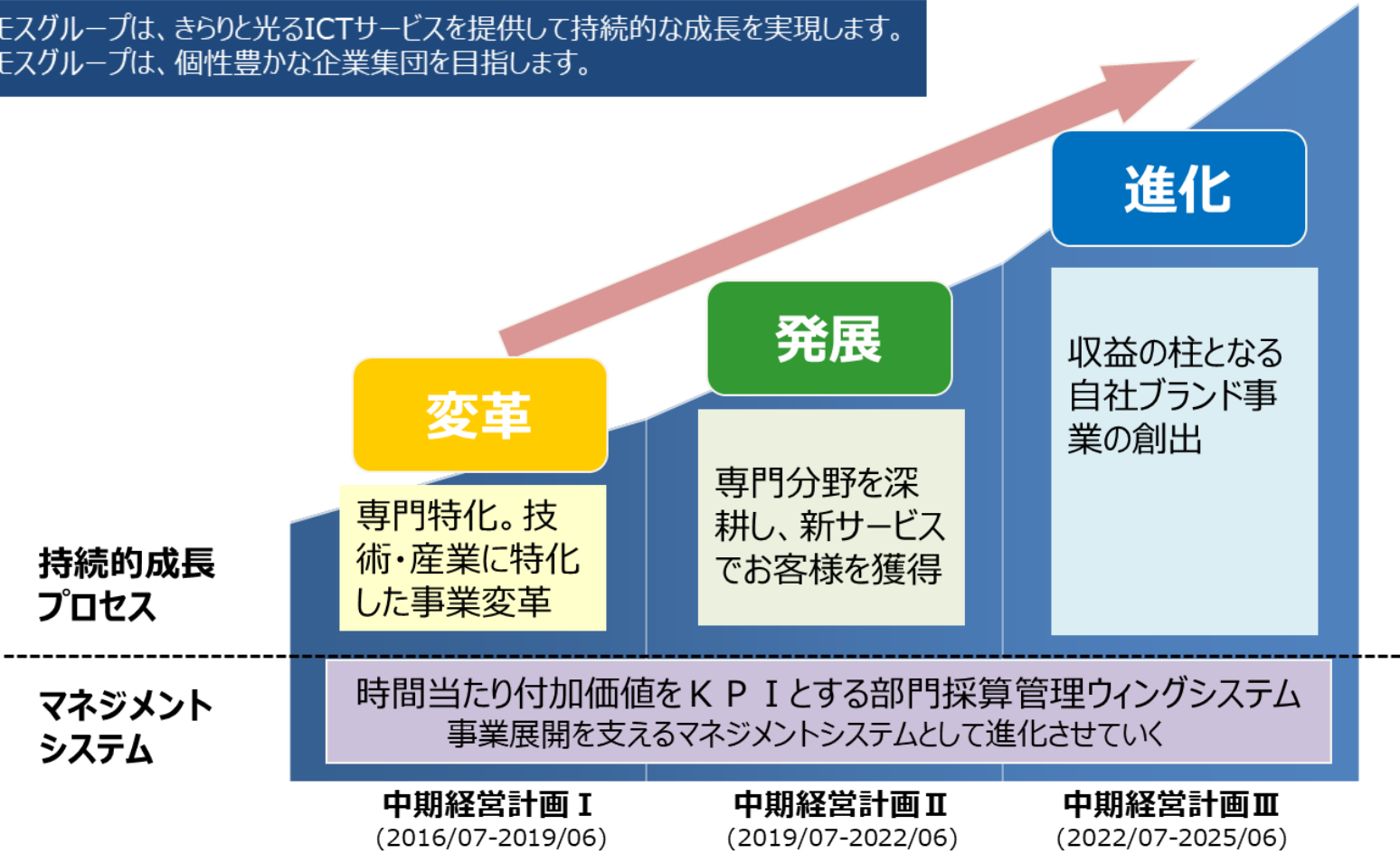
第三者保守サービス
病院情報システム維持管理
サーベイ・アンケート
ビジネスプロセス アウトソーシング

長期ビジョン2025

私たちは輝くICTサービスで社会の向上に貢献します。

目指すべき方向性

- 1. アクモスグループは、きらりと光るICTサービスを提供して持続的な成長を実現します。
- 2. アクモスグループは、個性豊かな企業集団を目指します。



中期経営計画Ⅲ(2022/07-2025/06)

挑戦し続けるグッドカンパニー

Business (事業) × Members (人財) × Value (付加価値)
3つの分野でGoodに挑戦し、外部環境に左右されない成長企業に進化

■ テーマ

進化

収益の柱となる
自社ブランド事業の創出

■ 基本方針

Good Business

成長領域の軸をセキュリティからクラウドに拡大し、
お客様のニーズに対応する最適なICTサービスを提供する
M&A投資を促進

Good Members

社員の挑戦する心を育み、人財成長の仕組みを構築して、
会社と社員が挑戦し続けるための基盤を確立する

Good Value

基準年度である2022年6月期との比較で、中期経営計画の3期の
各事業年度の売上高、営業利益で増収、増益を目指す

外部環境に左右されない内部成長の実現

連結貸借対照表(要約)

(単位：千円)

資産の部			負債の部		
科目	前期末	当期末	科目	前期末	当期末
現金及び預金	3,125,600	2,438,718	買掛金	209,355	219,705
受取手形及び売掛金	799,046	803,377	短期借入金 ※1	197,400	247,400
棚卸資産	446,429	756,448	未払金	271,569	174,648
その他	75,465	75,325	未払費用	457,821	157,972
流動資産合計	4,446,541	4,073,869	その他	473,646	401,241
有形固定資産	248,054	283,285	流動負債合計	1,609,792	1,200,967
無形固定資産	79,352	68,017	長期借入金	375,200	344,000
投資その他の資産	339,649	260,334	その他	37,181	35,177
固定資産合計	667,056	611,637	固定負債合計	412,381	379,177
			負債合計	2,022,174	1,580,145
			純資産の部		
			株主資本合計	2,836,728	2,853,880
			その他の包括利益	▲56	219
			累計額合計		
			非支配株主持分 ※2	254,752	251,261
			純資産合計	3,091,423	3,105,361
資産合計	5,113,598	4,685,506	負債純資産合計	5,113,598	4,685,506

※1 長期借入金(1年以内)を前期末・当期末ともに62,400千円含んでおります。

※2 連結子会社ASロカス株式会社は、株式会社昭文社ホールディングスが株式の19%を所有しております。
連結子会社株式会社フィールドワンは、同社の役員が株式の20%を所有しております。

連結損益計算書(要約)

(単位：千円)

	2023年6月期 第2四半期	2024年6月期 第2四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	2,541,058	2,638,516	97,458	3.8%
売上原価	1,597,645	1,699,302	101,656	6.4%
売上総利益	943,412	939,214	▲4,198	▲0.4%
販売費及び一般管理費	725,021	758,909	33,888	4.7%
営業利益	218,391	180,304	▲38,086	▲17.4%
営業外損益	7,187	1,184	▲6,002	▲83.5%
経常利益	225,578	181,489	▲44,089	▲19.5%
特別損益	▲147	—	147	—
税金等調整前 四半期純利益	225,431	181,489	▲43,941	▲19.5%
法人税等	83,562	69,351	▲14,211	▲17.0%
非支配株主に帰属する 四半期純利益	3,204	▲1,689	▲4,893	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	138,664	113,827	▲24,836	▲17.9%

連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位：千円)

	2023年6月期 第2四半期	2024年6月期 第2四半期	2024年6月期	
			増減額	増減率
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲257,807	▲553,892	▲296,085	114.8%
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲81,924	▲18,354	63,569	▲77.6%
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲127,524	▲109,435	18,088	▲14.2%
現金及び現金同等物の増減額	▲467,255	▲681,682	▲214,427	—
現金及び現金同等物の期首残高	2,720,572	3,016,782	296,210	10.9%
現金及び現金同等物の期末残高	2,253,316	2,335,099	81,783	3.6%

単体貸借対照表(要約)

(単位：千円)

資産の部			負債の部		
科目	前期末	当期末	科目	前期末	当期末
現金及び預金	1,808,520	1,233,466	買掛金	175,587	176,879
受取手形及び売掛金	589,804	563,929	短期借入金 ※1	187,400	187,400
棚卸資産	56,416	256,307	未払金	148,692	106,015
その他	32,414	33,005	未払費用	361,124	109,263
流動資産合計	2,487,156	2,086,709	賞与引当金	20,022	56,619
有形固定資産	211,439	246,800	その他	324,728	146,628
無形固定資産	26,940	21,518	流動負債合計	1,217,553	782,805
投資その他の資産	1,389,927	1,310,630	長期借入金	375,200	344,000
固定資産合計	1,628,307	1,578,948	その他	4,185	2,087
			固定負債合計	379,385	346,087
			負債合計	1,596,939	1,128,892
			純資産の部		
			株主資本合計 ※2	2,518,581	2,536,546
			評価・換算差額等合計	▲56	219
			純資産合計	2,518,524	2,536,765
資産合計	4,115,463	3,665,658	負債純資産合計	4,115,463	3,665,658

※1 長期借入金（1年以内）を前期末・当期末ともに62,400千円含んでおります。

※2 自己株式を前期末は▲44,367千円、当期末は▲36,804千円含んでおります。

単体損益計算書(要約)

(単位：千円)

	2023年6月期 第2四半期	2024年6月期 第2四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	1,549,625	1,795,210	245,585	15.8%
営業利益	138,745	156,286	17,541	12.6%
経常利益	157,456	170,573	13,116	8.3%
四半期純利益	121,897	114,640	▲7,256	▲6.0%

単体業績予想

単体	2023年6月期 通期実績	2024年6月期 通期予想	対前期 増減率
売上高	3,807百万円	4,000百万円	5.1%
経常利益	495百万円	525百万円	6.0%
当期純利益	344百万円	360百万円	4.6%
1株当たり当期純利益	35.19円	36.61円	—

※ 2024年6月期の予想数値は、発表日時点で入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としており、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる場合がございます。

■ 本資料について

本資料に記載されている将来の見通しなどについては、本資料の発表日時時点で入手可能な情報に基づいて作成されたものです。今後、当社を取り巻く内外の経済情勢、業界動向、需給関係等の変化にともない、業績見通しに変更される可能性があります。

また、本資料は、当社の株式購入など投資を勧誘する目的で作成されたものではありません。

なお、本資料の将来の見通しについての記述に関しましては、法令上その手続きが必要となる場合を除き、事前の予告なく変更する場合がございますので、予めご了承ください。

アクモス株式会社 経営企画管理部

TEL : 03-5539-1572

HP : <https://www.acmos.co.jp/>